

2020年度前期 授業評価アンケート集計結果表 【国際感染症学院科目分】 北海道大学

回答者数 25

No.	設問文	平均	度数(人) / 構成比(%)					有効回答	無効回答
			1	2	3	4	5		
			全く思わない	そう思わない	どちらでもない	そう思う	強く思う		
A1	この授業の自分の出席率は()%程度であった。	5.00	ほぼ20% 0 0.0%	ほぼ40% 0 0.0%	ほぼ60% 0 0.0%	ほぼ80% 0 0.0%	ほぼ100% 25 100.0%	25	0
A2	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	3.68	1 4.0%	1 4.0%	5 20.0%	16 64.0%	2 8.0%	25	0
A3	この授業1回(講義の場合90分)のための予習・復習に費やした時間(授業以外の修学時間)は平均()であった。	1.88	30分以下 11 44.0%	1時間 10 40.0%	2時間 1 4.0%	3時間 2 8.0%	4時間以上 1 4.0%	25	0
A4	私はシラバスの到達目標を達成できた。	3.88	1 4.0%	1 4.0%	2 8.0%	17 68.0%	4 16.0%	25	0
B1	シラバスは、授業の目標、内容、評価方法を明快に示していた。	3.80	1 4.0%	2 8.0%	3 12.0%	14 56.0%	5 20.0%	25	0
B2	授業は全体として満足できるものであった。	3.92	1 4.0%	2 8.0%	0 12.0%	17 56.0%	5 20.0%	25	0
B3	この授業は、博士論文研究を遂行する上で役に立った。	3.72	1 4.0%	1 4.0%	6 24.0%	13 52.0%	4 16.0%	25	0
B4	この授業は、自分の専攻や関連分野における専門知識の修得に役に立った。	3.92	1 4.0%	0 0.0%	3 12.0%	17 68.0%	4 16.0%	25	0
C1	授業はシラバスに沿って行われていた。	3.83	1 4.2%	2 8.3%	2 8.3%	14 58.3%	5 20.8%	24	1
C2	授業で要求される作業量(レポート、課題、予習、復習など)は適切であった。	3.92	0 0.0%	1 4.0%	4 16.0%	16 64.0%	4 16.0%	25	0
C3	授業内容の難易度は適切であった。	3.64	極めてやさしい 1 4.0%	やさしい 2 8.0%	適切 6 24.0%	難しい 12 48.0%	極めて難しい 4 16.0%	25	0
C4	教員の説明はわかりやすかった。	3.80	1 4.0%	1 4.0%	5 20.0%	13 52.0%	5 20.0%	25	0
C5	教員は効果的に学生の参加(発言、自主的学習、作業など)を促した。	3.88	1 4.0%	1 4.0%	2 8.0%	17 68.0%	4 16.0%	25	0
C6	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	3.88	1 4.0%	0 0.0%	3 12.0%	18 72.0%	3 12.0%	25	0
C7	黒板、教科書、プリントやAV機器等の使い方が効果的であった。	3.92	1 4.0%	0 0.0%	4 16.0%	15 60.0%	5 20.0%	25	0

